

「(仮称) 下丸子駅周辺地区グランドデザイン」の策定に向けた取組が動き出しました！

「(仮称) 下丸子駅周辺地区グランドデザイン」とは…

「下丸子駅周辺地区まちづくり構想」(以下、まちづくり構想)に掲げる下丸子駅周辺地区のまちづくりコンセプトや目指すまちの姿の実現に向け、行政と地域の関係者が連携し、より具体的な取組とそのプロセスを示すものです。

※当該地区のまちづくりコンセプト等に関する詳細は下丸子まちづくり構想をご覧ください。(右の二次元コードや区 Web サイトから確認できます。)



【下丸子駅周辺地区のまちづくりコンセプト】

空港につながり、職・住・憩い・にぎわいが集まるまち
～新たな価値を生みだすまち・クリエイティブタウン～

【目指すまちの姿】

- ①居心地が良く歩きたくなるウォーカブルなまち
- ②多様な交流からイノベーションや産業がはぐくまれるまち
- ③豊かなくらしを実現する活動・場が充実したまち
- ④地域・企業とともに作り・つかう「共創」のまち

「下丸子駅周辺地区グランドデザイン策定に向けたまちづくり検討会」を立ち上げました！

まちづくり構想を検討した際のメンバー(自治会・町会、事業者、商店街、大田区等)に加え、下丸子駅周辺地区で地域活動に携わる方や公募を経て選ばれた方などから構成される「下丸子駅周辺地区グランドデザイン策定に向けたまちづくり検討会」(以下、まちづくり検討会)を新たに立ち上げました。

今後、「(仮称) 下丸子駅周辺地区グランドデザイン」(以下、グランドデザイン)の策定に向け、まちづくりの検討を進めていきます。

検討会構成員	自治会・町会、事業者、商店街、区民活動団体、公募、大田区等
検討委員長	(一社) おおたクリエイティブタウンセンター 野原センター長
事務局	大田区 鉄道・都市づくり部 鉄道・都市づくり課

グランドデザインの策定に向けた今後の進め方

グランドデザイン策定に向けて、令和5年度にまちづくり検討会のキックオフを行い、令和6年度と令和7年度の2か年をかけて8回程度のまちづくり検討会を実施し、グランドデザインの検討を進めます。

地域の方々に対しては、各検討会実施後にまちづくりニュース等にて検討状況を報告します。また、グランドデザインの案が整理された段階でパブリックコメントやオープンハウスを実施し、皆さまからご意見をいただく予定です。

まちづくり検討会「キックオフ」をR6（2024）2/17（土）に実施しました！

キックオフでは参加メンバーの想いを共有することを目的に、5つの班に分かれて以下のテーマについて意見交換を行いました。各テーマで出された意見を一部紹介します。

【お題】 これからの下丸子を実現するためにどんな方法を取れば良いと思いますか？

<駅について>

- ・乗降客数が多いことを活かした駅周辺のまちづくり
- ・地元の人にも使ってもらえる駅としての個性づくり 等

<商業について>

- ・賃料が安いお店など、出店を誘導するような取組で飲食店を活性化する
- ・地域に根差したお店が知られていないため、より多くの人にお店の魅力を知ってもらう 等

<ものづくりについて>

- ・町工場の実態をわかってもらうための取組 等

<その他>

- ・多摩川の水害に対して、どのように考えるのか工夫が必要 等

【お題】 描かれている4つの将来像を見て、これから活動で参加委員とともに、話したい「テーマ、追加したい視点、まちの姿」は何が考えられますか？

- ・まちづくりへ参加することへの敷居を下げる（無理をしない）ための仕組み
- ・様々な立場の人（若い人、地元でない人、企業なども含め）が参加・連携できる仕組み
- ・地域からの情報発信を効果的に行うための仕組み 等



【お問い合わせ先】

大田区 鉄道・都市づくり部 鉄道・都市づくり課（担当：雲藤、石川、小原）
TEL：03-5744-1212（直通） FAX：03-5744-1526
E-mail：kaihatsu@city.ota.tokyo.jp

下丸子駅周辺のまちづくり
の詳細は区 HP をご覧下さい
区 HP はこちらから→

